

1. 介護職は利用者が自立できるように支援します。
2. 耳の聞こえない利用者と話すとき、手話をするとう伝わりにくいです。
3. 介護職は、利用者のいつもの体温を知っておくとよいです。
4. いつもと違う状態は、異常といいます。
5. 歯の汚れが残りやすいのは②の黄色い部分です。

①



②



6. 衣服にしわやたるみがあると、利用者は着心地が悪いです。
7. 介護職は、利用者が転倒しないように床に滑りやすいところがないかを確認します。
8. 介護職は、ボディメカニクスを利用することで、少ない力で安全に介護することができます。
9. 介護職は、食事のとき、利用者の足が床についていることを確認します。

10. 介護職は、刻み食の利用者には、献立の説明をしなくてもよいです。

11. 入浴介護のとき、皮膚と皮膚の間は汚れにくいため、洗わなくてもよいです。

12. 入浴をすると、からだは温かくなり、気持ちもよくなります。

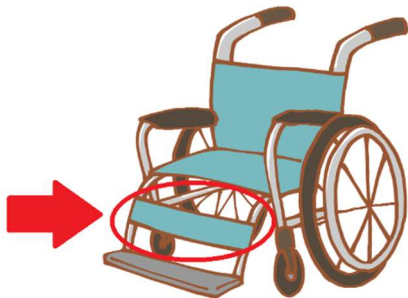
13. 介護職は、おむつ交換のとき、利用者の陰部に便がついていたら清拭や陰部洗浄をします。

14. 排泄時は、かかとを上げ、前かがみになると排泄しにくいです。

15. 利用者の居室の扉は、廊下から利用者の様子が見えるようにいつも開けておきます。

16. 理学療法士は、機能訓練の専門職です。

17. 矢印の部分は、アームサポートです。



18. 車くるまいすつかを使うまえ前に、タイヤの空気くうきの量りょうをかくにん確認しなくてもよいです。

19. 介護職かいごしょくは、事故じこをお起こしたとき、上司じょうしに報告ほうこくします。

20. 手てをあら洗うときに、流水りゅうすいであら洗います。

かいごぎのうじっしゅうひょうか しけん
介護技能実習 評価試験
Kaigo ginō jisshū hyōka shiken

(しよきゆう) がっか しけんもんだい かいとうようし
【初級】学科試験問題 解答用紙
【Shokyū】 Gakka shiken mondai kaitō yōshi

じゅけんばんごう 受検番号 Juken bangō	
なまえ かたかな 名前 (カタカナ) Namae (Katakana)	

もんだいばんごう 問題番号 Mondai yōshi	こたえ 答え Kotae
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

もんだいばんごう 問題番号 Mondai yōshi	こたえ 答え Kotae
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	